

授業科目 視覚機能訓練学 II

【担当教員名】 江崎 秀子 他		対象学年	3	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎		
【概要・一般目標：G10】 弱視・斜視の視能訓練、心因性視覚障害、斜視の観血的視能矯正の適応と方法、光学的視能矯正、薬理的視能矯正について適応と方法、副作用、合併症について学ぶ。さらに、家庭での視能訓練の指導と管理方法、弱視訓練の適応と治療方法について概説する。斜視・弱視検査の流れを組み立て、得られた結果を評価し、訓練計画の立案ができることを目的とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	弱視の治療				講義
2	弱視訓練（1）				講義
3	弱視訓練（2）				講義
4	網膜対応異常				講義
5	斜視訓練（1）				講義
6	斜視訓練（2）				講義
7	斜視訓練（3）				講義
8	斜視 光学的矯正（1）				講義
9	斜視 光学的矯正（2）				講義
10	斜視 光学的矯正（3）				講義
11	観血的視能矯正				講義
12	薬物による視能矯正				講義
13	心因性視能障害				講義
14	家庭訓練				講義
15	まとめ				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学第2版	丸尾敏夫	文光堂	2011・18,900円＋税
参考書					
その他の資料		講義時に随時資料を配布			
【評価方法】 定期試験・小テスト・レポート・授業態度			【履修上の留意点】 講義は予習をして臨むこと		